

事業報告書	
医療法人整理番号	00178
報告期間	令和6年5月1日
自	令和7年4月30日
至	
1 事業報告書の概要	
(1) 名称	医療法人社団心宏会
分類①	社団（出資持分あり）
分類②	その他
分類③	基金制度不採用
都道府県	岐阜県
市区町村	大垣市
町名・番地	中野町5丁目419番地の1
建物名	
(3) 設立認可年月日	従たる事務所の記載はこちら 平成1年11月30日
(4) 設立登記年月日	平成1年12月18日
(5) 理事長の氏名	小川
姓	隆司
名	
役員及び評議員の人数	5
役員及び評議員	記載はこちら
2 事業の概要	
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら
(2) 附帯業務	記載はこちら
(3) 収益業務	記載はこちら
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら
(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9) その他	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

7/6<sup>2</sup>  
1/15-24

様式 1 : 1-(2)

# 書業報告

[illegible]

1-(2) 従たる事務所の所在地				
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名	

# 書報業事

### 1-(5) 役員及び評議員

[illegible]



1-(5) 役員及び評議員

[illegible]

1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の

医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）





2-(1) 本来業務

[illegible]

(開設する病院、診療所(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

## 2-(i) 本来業務

## 2-(1) 本来業務

(開設する病院、診療所（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

[illegible]

(注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。



2-(1) 本来業務

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)

[illegible]

(介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種類  
施設の種類  
指定管理  
施設の介護事業所番号  
開設場所  
入所定員  
通所定員

(介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第４２条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

15

(介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。













2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

[illegible]

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関賃

医療機関間の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、

かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

[illegible][illegible]

1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っている。かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

[illegible][illegible][illegible]



2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

[illegible]

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

[illegible]

注)当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

## 様式 2

法人名 医療法人社団 心宏会

※医療法人整理番号

所在地 岐阜県大垣市中野町5丁目419番地の1

## 財 産 目 録

(令和 7年 4月30日現在)

1. 資 産 額	399,506 千円
2. 負 債 額	33,447 千円
3. 純 資 産 額	366,059 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	282,273
B 固 定 資 産	117,233
C 資 産 合 計 (A+B)	399,506
D 負 債 合 計	33,447
E 純 資 産 (C-D)	366,059

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団心宏会  
所在地 岐阜県大垣市中野町5丁目4番地の1

※医療法人整理番号 00178

貸借対照表  
令和7年4月30日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	282,273	I 流動負債	33,447
II 固定資産	117,233	II 固定負債	0
1 有形固定資産	46,276	(うち医療機関債)	
2 無形固定資産	1,878	負債合計	33,447
3 その他の資産	69,079	純資産の部	
(うち保有医療機関債)		科目	金額
		I 出資金	10,000
		II 積立金	356,059
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	366,059
資産合計	399,506	負債・純資産合計	399,506

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団心宏会  
所在地 岐阜県大垣市中野町5丁目41番地の1

医療法人整理番号 00178

損 益 計 算 書  
自 令和6年5月1日 至 令和7年4月30日

(単位：千円)

科目		金 額	
I	事業損益		
A	本来業務事業損益		
	1 事業収益		296,020
	2 事業費用		301,975
	本来業務事業損失		5,955
B	附帯業務事業損益		
	1 事業収益		
	2 事業費用		
	附帯業務事業利益		0
	事業損失		5,955
II	事業外収益		3,353
III	事業外費用		32
	経常損失		2,634
IV	特別利益		
V	特別損失		
	税引前当期純損失		2,634
	法人税等		72
	当期純損失		2,706

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団心宏会

理事長 小川 隆司 殿

私は、医療法人社団心宏会の令和6会計年度（令和6年5月1日から令和7年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 7年 7月12日

医療法人社団心宏会

監事 小川 由規臣